

2006年4月25日

記者各位

出光興産株式会社

芳香族溶剤の値上げについて

当社（本社：東京都千代田区、社長：天坊 昭彦）は、この度、芳香族溶剤について下記の通り値上げを実施することにいたしました。

記

1. 対象商品および価格改定幅

- (1) トルエン、キシレン： 5月1日（月） 出荷分より + 15円/kg
- (2) 高沸点溶剤： 5月1日（月） 出荷分より + 15円/kg

価格フォーミュラ先については4月以降のコストアップ分が自動的に反映されます。

2. 背景・理由

(1) 原料高騰

原油価格は、4月21日にWTI原油先物相場の6月渡し価格が75.35\$/BBLと過去最高値を更新し、今後も高どまりするのは必至の状況です。その背景には、イランの核開発問題やナイジェリア反政府組織による石油施設への攻撃、夏場に掛けての米国ガソリン需要期入りなど構造的要因に起因しており、当面価格低下の要因は見当たりません。

これに連動し、石油化学製品向け原料である通関ナフサの価格は、630\$/トンレベルまで高騰しており、国産ナフサ価格としては5万円/KLを大きく超えるレベルにあります。また、トルエンのアジア市況も、850\$/トンと1ヶ月の短期間に100\$以上も値上りしています。加えて、原油高に伴い燃料代や物流経費も上昇しており、コストが大幅に増加しています。

(2) 需給環境

国内の景気回復、中国を中心としたアジア地区の旺盛な需要に支えられ、トルエンを始め各化学製品の需給環境は、概ねタイト或いはウェルなバランスが継続しています。

今回の芳香族溶剤に続き、他の機能化学品商品（MEK、イソパラフィン溶剤、オレフィン、ビスフェノールA、アクリル酸、アクリル酸エステル、水添石油樹脂、他）についても、順次値上げを行っていきます。

弊社といたしましては、より一層のコスト削減努力を継続して参りますが、上記の背景を踏まえ、お客様に特段のご理解を賜り、価格改定をお願いする次第です。

以上

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報室（加来） TEL：03 - 3213 - 3115

機能化学品部 企画課（古閑） TEL：03 - 3213 - 3622

URL <http://www.idemitsu.co.jp>

